**様式７**

|  |  |
| --- | --- |
| 応募者番号 |  |

**事業計画に関する提案書**

|  |
| --- |
| 1．技術提案書のコンセプト |
|  | **(1) 技術提案書の内容** |
| 〔要点〕*・提案内容のコンセプト**・提案内容における斬新さ、独創性、優れた特徴、｢見せる｣特徴　　など* |
| 2．製品品質確保のための設備能力・性能 |
|  | **(1) 製品動線の確保と衛生面への配慮** |
| 〔要点〕*・荷受エリア・選別エリア・出荷エリアのゾーニングに関する考え方**・各エリアの防塵対策の考え方、清掃作業の容易性　　　など* |
| **(2) 製品の品質向上** |
| 〔要点〕*・処理能力および精度、作業効率に関する考え方**・品質向上、付加価値に関する考え方**・最新の設備・システム・機能導入に関する考え方　など* |
|  | **(3) 食の安全・安心の確保への対応** |
|  | 〔要点〕*・データ処理・集計・保管の確実性**・トレーサビリティーへの対応　　など* |

|  |  |
| --- | --- |
| 応募者番号 |  |

|  |
| --- |
| 3．安全性・作業性への配慮 |
|  | **(1) 作業動線・安全性の確保** |
| 〔要点〕*・作業に従事する職員の安全への配慮と精神的・肉体的苦痛の軽減**・機械設備の安全対策と安定稼働**・資材搬入・作業動線・メンテナンス・見学者通路等のスペースの適切な区分**・全体的な省スペース化、作業スペースの確保　　　など* |
| 4．施設の適切な稼働 |
|  | **(1) 維持管理・ランニングコスト** |
| 〔要点〕*・施設管理・操作の容易性**・ランニングコストの低減、要員配置の適正化　　など* |
| **(2) メンテナンス・設備更新への配慮** |
| 〔要点〕*・更新周期の長い設備機器の導入**・設備更新の容易性、故障時の迅速な対応　　　など* |
| 5．工事実施の確実性 |
|  | **(1) 工事実施体制** |
|  | 〔要点〕*・施工体制、過去の同種施設の施工実績　　など* |

※　公募型プロポーザル選定審査基準に定める第2段階審査（定性的事項）の審査項目に基づき、特徴的な点について簡潔に示すこと。なお、応募者名が容易に特定できるような内容の記載はおこなわないこと。